

— 新富士病院グループ —

医療法人社団朱鷺会

大 内 病 院

OOUCHI HOSPITAL

INDEX

■ 院長プロフィール

■ メッセージ

■ 理念

■ 病院紹介

■ 主な受け入れ症例

■ スタッフ

■ 求める人材

■ 勤務地



医療法人社団朱鷺会

大内病院 理事長／院長 **大内 英樹**

モットー 「当たり前じゃなくてありがたい」
「1人1人が病院の顔」

スペシャリストからジェネラリストへ。
幅広い知識や経験を積める場所。

略歴

H16 聖マリアンナ医科大学医学部医学科卒業
H18 聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科勤務
H22 大内病院 病院長就任
H27 医療法人社団朱鷺会 理事長就任

資格

日本内科学会会員、日本循環器学会会員、

スペシャリストからジェネラリストへ。 幅広い知識や経験を積める場所。

当院は、神奈川県南足柄市内唯一の急性期病院です。さらに「地域に根ざした医療を提供したい」という思いから、他院での高度急性期の治療を終えた後、まだ自宅や施設に戻るのには難しい状態の患者様の受け入れも行っています。自治体と連携した講習会や、地域の皆様に近い存在であり続けるためにも、当院を知ってもらうための活動には力を入れていきたいと考えています。そして、急性期から慢性期まで一貫した対応のできる体制を、今後も維持していきます。

非常勤スタッフも含めて、80名ほどの小規模な組織です。全員がそれぞれの顔と名前を知っているような職場ですので、コミュニケーションや連携が取りやすい雰囲気。困ったときはカバーし合う文化があるので、子育て世代にも働きやすい環境です。

病院には院長である私を含めて医師が3名。私はもともと循環器内科が専門。他にも消化器内科が専門だった医師もおりますが、どの医師も専門以外の診療にも幅広く対応してくれています。医師に限らず、特定の専門科目も深めながら、幅広い知識を身につけていける環境です。



大内病院 基本理念

#1 24時間いつでも安心して安全な医療を提供する。

#2 住民が健康な状態を維持し、
いつも安心して暮らせる医療を実現する。

#3 患者に丁寧に説明し、理解される診療を提供する。

#4 住民に愛され、信頼される病院で、住民を愛し街づくりに貢献する。

病院紹介



急性期～慢性期、在宅医療まで。
患者様のニーズに応じた最善の医療サービスを提供。

1969年に神奈川県南足柄市唯一の急性期病院として開院した大内病院。診療科目は内科、循環器内科、消化器内科、アレルギー科、外科、消化器外科、肛門外科、整形外科、皮膚科、循環器外科と幅広く対応。さらに、現在は急性期だけでなく回復期、慢性期、在宅医療まで、患者様のさまざまな状態に対応できる診療体制を整えています。「地域に、健康と、ぬくもりを。」という理念のもと、これからも地域に根ざした存在として最善の医療サービスを提供してまいります。

診療科目

内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、外科、整形外科、形成外科、皮膚科、小児科、アレルギー科

許可病床数

一般病床：18床 / 地域包括ケア病床：35床

外来

内科：午前・午後(月～土曜日)
循環器内科 / 小児科 / アレルギー科：午前・午後(月～火、水午後、金、土曜日) 消化器内科：午前・午後(月、水～土曜日)
外科/形成外科：午前・午後(火～土曜日) / 整形外科：午後(水曜日) / 皮膚科：午後(火曜日、土曜日)

病棟

在宅療養に向けリハビリをする患者さまなどを受け入れる地域包括ケア病棟を運営し、急性期から回復期、慢性期まで幅広い患者さまのケアをしています。

訪問診療

当院の医師が月2回程度、ご自宅へお伺いして診察や投薬を行います。必要に応じて訪問看護などとも連携して患者さまの健康維持に努めてまいります。なお、当院ではご自宅、入所施設ともに対応しております。

リハビリテーション

様々な疾患を契機とした廃用症候群の方のリハビリが中心。リハビリスタッフは5名と少人数なため、意見交換や相談がしやすい環境です。

設備

一般検査設備 / 心電図 / ホルター心電図 / 一般X線撮影装置 / ポータブルX線撮影装置 / 超音波診断装置 / C T (16列)撮影装置 / I P P B装置 / 無散瞳型眼底カメラ / 自動除細動装置 / 胃内視鏡装置 / 大腸内視鏡装置 / 嚥下内視鏡装置 / 血圧脈波検査装置 / 超音波骨密度測定器

主な受け入れ症例

高齢者医療がメイン。入院患者の90%以上が75歳を超えています。

特に生活習慣病や慢性疾患を抱える患者が多く来院しています。

代表的な症例としては高血圧、糖尿病、脂質異常症、不整脈、心不全など。

外来では、胃カメラ、エコー、健康診断、慢性疾患の管理、創傷処置などを行っています。



スタッフ

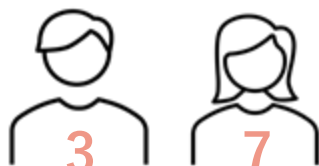


スタッフの人数

合計

80人

男女比



※男女比は男性：女性＝3：7

医師15人、看護師27人、看護助手10人、薬剤師3人、臨床検査技師2人、診療放射線技師2人、理学療法士5人、管理栄養士1人、MSW1人、事務職・その他14人 ※【非常勤含む】

※新富士病院グループからの派遣で新しいスタッフも増えています



■ 薬剤師 K.I 2023年入職

前職は調剤薬局で管理職として勤務。そこでの在宅業務の経験を通して多職種連携が楽しいと感じ、病院勤務に興味を持ちました。転職後は業務改革の推進を任せてもらい、やりがいをもって自由に業務に取り組むことができます。病棟業務では、患者本人・看護・経営面など総合的に好影響をもたらすような医薬品の情報を医師に提案、提供したいと考えています。また、前職の強みを活かして、薬薬連携を進め、退院時薬剤情報連携加算などの算定を目指しています。



■ 事務職(地域連携室) Y.S 2024年入職

新卒で入職した病院は長時間勤務や休日出勤が常態化しており、今後のキャリアを考えた際に、ワークライフバランスを保ちつつ他の業務にも携わりたいと考え転職。大内病院では業務分担ができており、幅広い業務に従事できています。今後は後進の育成に貢献したい。そして総務や健診業務にもチャレンジしながらゆくゆくは病院経営に関われるよう、学びを継続していきたいと考えています。



■ 事務職(医事課) N.K 2024年入職

デイサービスで勤務していた際、ご利用者から「うちの嫁さんは大内病院の事務をしている」「長いこと働いている」と言うお話を聞いており、きっと労働環境や人間関係が良いのだろうと感じていました。わからないことを嫌な顔をせず教えてくれたり、業務が滞るとすかさずフォローしてくれて、親切な方が多い環境です。入職してまだ日が浅いため、まずは業務を覚えることが一番ですが、業務効率化にも取り組んでいきたいです。

こんな方歓迎します

現在は職員全体で80人（非常勤含む）。小規模で密なコミュニケーションが可能。年齢層は20～60代と幅広く、40代の中堅やベテランの職員が多いです。職場環境としては全職員が顔見知りで、協力体制が取りやすいです。職員間の連携がスムーズで、働きやすい雰囲気があります。だからこそ、その雰囲気に馴染める人が良いと考えています。

- スキルよりも「人間性」と「社会人としての基本的な姿勢」を重視
- 医療もサービス業であると考えることが大切
- 他職種や患者と円滑にコミュニケーションが取れる協調性のある方
- チーム医療を推進し、互いにサポートし合える姿勢がある方

住所

神奈川県南足柄市中沼594-1

車でのアクセス



公共交通機関でのアクセス





医療法人社団 生精会

大内病院

OUCHI
HOSPITAL